



MORIOKA SHINKIN BANK
SINCE 1903



DISCLOSURE

2022

ディスクロージャー2022・盛岡信用金庫の現況
企業編



盛岡信用金庫

120

もりしん
スマイル

<ロゴのご説明>

- ・当金庫のコーポレートカラーを使用しています。
- ・120の下にあるラインは、地域の皆さまと共に120周年を迎えることができたうれしさの笑顔を表現しています。
- ・ラインの左側の山は岩手山、右側が姫神山を表現(盛岡信用金庫のイニシャルMも表現)しています。
- ・当金庫が地域の皆さまの架け橋となり、明るい未来に向かっていくよう右上がりを表現しています。

<ロゴへ込めた思い>

「創立以来、120年の永きに亘り「共存同栄」の精神で築き上げてきた信頼関係のもと、これからも従業員一人ひとりの笑顔で、サステナブル(持続可能)な未来に向かって、地域のお客さまと共に歩んでいく」という思いを込めて策定しました。



盛岡信用金庫プロフィール (2022年3月31日現在)

名 称	盛岡信用金庫
本店所在地	〒020-0871 盛岡市中ノ橋通一丁目4番6号
電話番号	019-623-2221
設 立	明治36年(1903年)1月19日
店 舗 数	23店舗
会 員 数	31,969人
出 資 金	18億96百万円
総 資 産	2,740億 7百万円
預 金 残 高	2,603億43百万円
貸 出 金 残 高	1,357億76百万円
自己資本比率	8.32%
役 職 員 数	常勤役員 7名 職 員 234名

< CONTENTS >

盛岡信用金庫プロフィール	1
経営理念・基本方針	3
ごあいさつ	4
事業の概況	5
取組み方針	6
SDGsへの取組み	7
地域密着型金融の取組み	9
お客さま満足度向上への取組み	16
各種手数料のご案内	17
店舗一覧	18

皆さまに愛されて、
120周年





盛岡信用金庫

WJLA

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----



< 経営理念 >

当金庫は、明治36年（1903年）の創立以来119年の永きにわたり、協同組織金融機関として共存同栄（地域に根ざし、地域と共に発展する）の精神のもと、一貫して「地域社会の発展と、ゆたかな暮らしづくりをめざして」を基本理念に歩んでまいりました。

地域の皆さまから「愛され」「信頼される」地域金融機関として、経営の健全性を確保し、より良質な金融商品とサービスの提供に努めてまいります。

< 基本方針 >

中小企業と一般大衆の地域金融機関として、金融の円滑化を図り、地元産業経済の繁栄に奉仕し、もって日本経済の発展に貢献します。

Top Message

ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども盛岡信用金庫をお引き立
ていただき、誠にありがとうございます。

当金庫は、令和5年1月19日に創立120周年を迎えま
す。これもひとえに、地域の皆さまの永きにわたるご愛顧、
ご支援の賜物であり、ありがたく厚く御礼申し上げます。

本年も、当金庫の「ディスクロージャー2022」を作成
しましたので、ご高覧賜りますようお願いいたします。

さて、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影
響が長期化する中、ワクチン接種が浸透し、令和3年夏
過ぎに感染者数も急激な減少に転じたことから、経済・
社会活動の正常化に向けた動きが進展する兆しが見え始
めました。しかしながら、令和4年に入り、新たな変異株
であるオミクロン株等により感染が再拡大し、依然として
収束は不透明な状況であります。さらに、時を同じくして、
世界的な金利上昇に加え、2月にはロシアがウクライナ
へ軍事侵攻を開始して以降、地政学リスクの高まりが懸
念されるなど、金融市場も大きく変動しており、世界経
済の先行きに対する不透明感が増しています。

また、中小企業を取り巻く経済環境は、人口減少や
少子高齢化の進展といった構造的な問題を抱える中、
コロナ禍で飲食業や宿泊業を中心とした大きな打撃を受け
るなど厳しい状況下にあります。

依然として、新型コロナウイルス感染症の収束が見通
せず、地域経済への影響が長期化する中で、当金庫では
役職員一丸となりお取引先の本業支援に全力で取組んで
まいりました。今後、本業支援をはじめ経営改善・企業再
生支援、M&Aを活用した事業継続支援に加え、SDGs・
ESG金融への取組み強化、コロナ禍で加速したデジタラ

イゼーションへの対応が当金庫の課題となっております。

こうした状況の中、令和3年度の当金庫の業績につき
ましては、預金積金期末残高が2,603億43百万円とな
り前期比2.79%の増加、貸出金期末残高が1,357億
76百万円となり前期比5.66%の増加となりました。その
結果、貸出金利息が前期と比較して増加したことなどに
伴い、業務純益は6億3百万円と増益となりました。一方、
当期純利益は、コロナ禍等での経営が低迷したお取引
先への引当金等与信コストが前期より増加したことに伴
い、2億94百万円と減益となりました。

なお、金融機関の安全性・健全性を示す指標であり
ます自己資本比率は、国内基準の4%を上回る8.32%と
なりました。

令和4年度は、令和2年4月にスタートした中期経営計
画『革新～innovation～情熱大陸作戦』の最終年度
となり、各種施策の完遂を目指すとともに、次期中期経
営計画の足場固めをする重要な1年となります。

当金庫は、これからも地域を守り、お客さまに寄り添い、
さまざまな課題を解決するための良質な金融サービスの
提供に努めてまいります所存でございます。

それによって、地域の発展と皆さまの幸せに貢献でき
るよう、また、サステナブルな未来に向かって、役職員
一丸となり取組んでまいりますので、今後ともご支援、
ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年7月

理事長 浅沼 晃

<経営方針>

収益力の強化

意欲と情熱をもって積極的に行動を起こし、攻めの営業に転じ収益力を強化し堅固な
経営基盤の構築に努めます。

経営の安定と発展

常に健全経営を維持し、金融機関としての信用を高め、不断の発展を図ります。

社会への奉仕

地域社会ニーズへの対応を社会的責任と認識し、広く金融サービスの向上に努めます。

調和ある経営

会員、取引先との調和の取れた経営を行い、役職員との融和により、事業の組織的
運営を行います。

働きよい職場

職員の創意を尊重し、人材の登用と資質の向上を図ります。

課題解決に向け信頼される金融機関へ

当金庫の地域活性化への取組みについて

当金庫は、岩手県内全域を営業区域として、地元の中小企業者や地域の皆さまを会員として“共存同栄”（地域に根ざし、地域と共に発展する）の精神のもと運営されている相互扶助型の金融機関です。

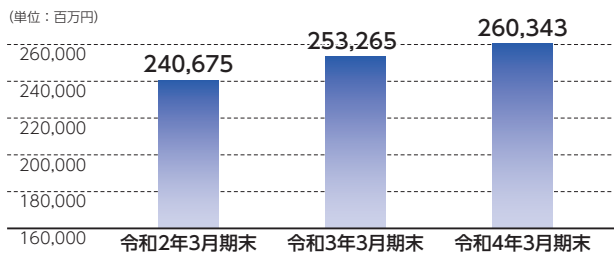
地元のお客さまからお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客さまにご融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や地域の皆さまとの強い「絆」とネットワークを形成し、地域社会の持続的発展に努めています。

また、貸出金や預金などの金融機能の提供にとどまらず、地域を支える金融機関として「起業」「環境」「観光」を中心に、地域の皆さまの課題解決や地方公共団体との連携強化により、地域活性化へ積極的に取り組んでいます。

預金残高の推移

【預金】

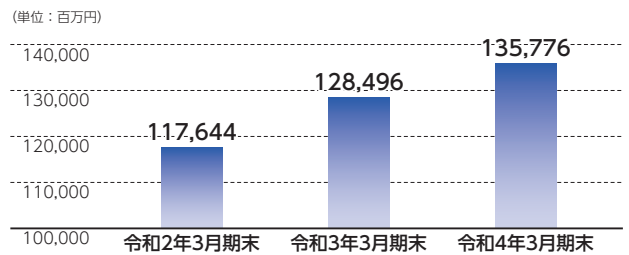
預金残高は、コロナ禍における企業活動の停滞、消費抑制等の影響等もあり一部に歩留まりが見られるなか、サマー・ウィンターキャンペーンの推進等に努めた結果、2,603億43百万円（前期比70億78百万円増加）となりました。



貸出金残高の推移

【融資】

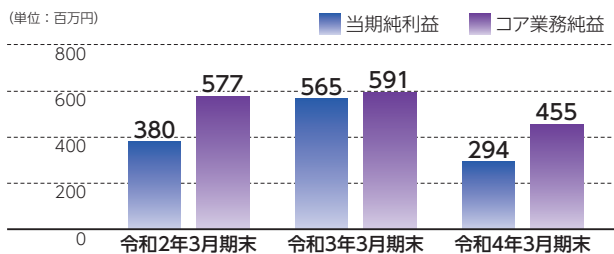
新型コロナウイルス感染症の影響に対応する資金繰り融資の積極推進のみならず、事業先に対する課題解決型融資を積極的に推進し、資金ニーズの掘り起こしに努めた結果、貸出金残高は1,357億76百万円（前期比72億80百万円増加）となりました。



当期利益の推移

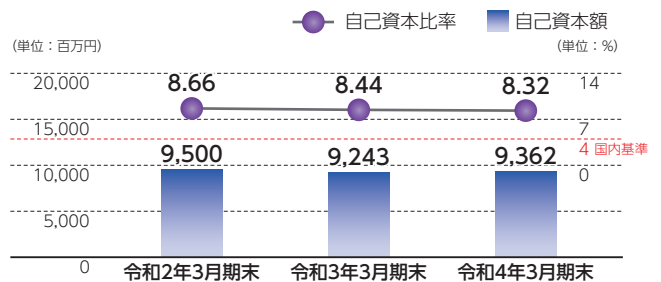
【収益】

当期純利益は2億94百万円（前期比2億71百万円減少）となりました。金融機関の本来業務での収益力を示すコア業務純益は、4億55百万円（前期比135百万円減少）となりました。



自己資本比率

自己資本の額は、利益剰余金が増加したため、93億62百万円（前期比1億18百万円増加）となりました。リスクアセット額の増加により自己資本比率は8.32%（前期比0.12ポイント減少）となりましたが、国内で業務を行う金融機関に義務付けられている自己資本比率4%を大きく上回っており、経営の健全性については全く問題ございません。



出資金・資金運用

【出資金】

会員数 31,969人
出資金残高 18億96百万円

【資金運用】

有価証券 630億98百万円
預け金 637億26百万円

お客さまからお預かりしたご預金をご融資による運用以外として、有価証券や預け金など安全性、流動性を重視した運用を行っています。

自己資本の額

①コア資本に係る基礎項目の額	9,624百万円
・出資金及び資本剰余金の額	1,896百万円
・利益剰余金の額	7,606百万円
・外部流出予定額 (△) ※出資配当金	37百万円
・一般貸倒引当金	159百万円
②コア資本に係る調整項目の額	262百万円
自己資本の額①－②	9,362百万円

中期経営計画 革新～innovation～ 『情熱大陸』 作戦 2020.4～2023.3

コーポレートメッセージ
「あなたのそばに、もっと身近に」

経営ビジョン

- ①将来にわたる盛岡信用金庫の存続と発展（組織業務プロセスの視点）
- ②職員の声を反映した働きがいのある職場（風土・文化の視点）
- ③お客さま満足度の向上（顧客の視点）

基本方針

地域で信頼される信用金庫を目指し、お客さまに寄り添い、お客さまの課題を解決するための良質な金融サービスの提供を目指していきます。

そのためには、課題解決を担う人づくりを進め、外部機関と連携しながらお客さまの満足度向上を目指します。こうした積み重ねで、地域の信頼を得て、地域の発展・成長に貢献していきます。

- ①経営力・経営管理態勢の強化
- ②職員が働きがいを感じられる職場環境の整備と人材育成の態勢確立
- ③地域の支援力・営業力の強化

重点戦略 ①

経営力・経営管理態勢の強化

- (1) 経営力の強化
- (2) 経営管理態勢の強化

重点施策

- (1) 経営力の強化
 - ①適正利益の確保
 - ②健全性・透明性の向上
 - ③生産性・効率性の向上
 - ④企業風土改革への取組み
 - ⑤持続可能な社会の実現に向けた取組み「SDGs」宣言
- (2) 経営管理態勢の強化
 - ①内部管理態勢の強化
 - ②統合的リスク管理強化への取組み

重点戦略 ②

職員が働きがいを感じられる
職場環境の整備と人材育成の態勢確立

- (3) 金庫の将来のために

重点施策

- (3) 金庫の将来のために
 - ①職員の「将来ビジョン」の明確化および研修体系の構築
 - ②多面的評価制度の検討
 - ③人材確保に向けた取組み
 - ④人材育成に向けた取組み
 - ⑤働きがいのある職場環境の改善に向けた取組み

重点戦略 ③

地域の支援力・営業力の強化

- (4) 支援力の強化
- (5) 営業力の強化

重点施策

- (4) 支援力の強化
 - ①ライフステージに応じた支援
 - ②金融仲介機能の更なる発揮
- (5) 営業力の強化
 - ①地縁・人縁を活かした推進
 - ②営業推進体制の充実
 - ③企業間マッチング支援の拡大



SDGsへの取組み

当金庫は、国際連合が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に、より一層貢献していくことを目的として、盛岡信用金庫「SDGs宣言」を策定しました。また、岩手県内の6信用金庫(盛岡信用金庫・宮古信用金庫・一関信用金庫・北上信用金庫・花巻信用金庫・水沢信用金庫)で、「SDGs共同宣言」を公表いたしました。

今後も、「地域経済」「地域社会」「地域環境」の3つの側面から、お取引先をはじめ地域社会が抱える課題の解決と持続可能な社会の実現に努め、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

盛岡市内三つの児童養護施設へ書籍等を寄贈



盛岡市内の三つの児童養護施設[みちのく・みどり学園、青雲荘、和光学園]に対し、書籍等(30万円相当)をそれぞれ贈呈しました。

当金庫創立120周年事業の一環として、お取引先支援、地域貢献、さらには「SDGs宣言」目標4(質の高い教育をみんなに)に基づく取組みに資するべく、3年間にわたり盛岡市内三つの児童養護施設に対し、1回あたり30万円相当分の書籍等をそれぞれ寄贈させていただきます。



制服寄付BOXの設置



学生服リユースShop「さくらや盛岡店」(代表 玉内 昭子 様)は、学生服のリサイクルを通じて「子供たちの未来を応援したい」をスローガンに掲げ、愛着のある学生服等をバトンタッチする幸せのリサイクルをお手伝いする企業です。

当金庫は、同店からの依頼を受け「制服寄付BOX」を令和3年7月より3店舗に設置し、その後他店舗へも展開しています。

同店では、当金庫に設置された「制服寄付BOX」から、令和4年3月までに228点の制服等を回収し、買取査定額と同額を内閣府「子供の未来応援国民運動」の一環として創設された「子供の未来応援基金」へ寄付しました。



「象と花(ゾウトハナ)」プロジェクト「古本回収(寄付)ボックス」の設置



「もりおかSDGsファンド」投資先である株式会社盛岡書房(代表取締役 高館 美保子 様)の「古本回収(寄付)ボックス」を当金庫23店舗に設置し、お客さまをはじめ当金庫従業員から古本の寄付を募っています。

同社は、本を中心とした街づくりを通して雇用を創出する書店です。新刊本の販売や古本のリユース、本に関連したイベントを積極的に手掛けることで、本の好循環を生み出します。

令和3年8月から開始した「象と花(ゾウトハナ)」プロジェクトは、病気とたたかう子供たちへ、読み終えた本を循環させ新しい本に替えて贈ることで、子供たちと読書のよこごびを分かち合う取組みです。同社では、皆さまに寄付していただいた本の査定額を基に、株式会社さわや書店(代表取締役 赤澤 桂一郎 様)が選書した新品の本53冊を、令和3年10月27日に岩手医科大学附属病院に入院する子供たちへ寄贈しました。

また、令和4年2月から遠野市の図書館「こども本の森遠野」と連携した新たなプロジェクトを開始しました。同図書館の棚から入れ替える本や、当金庫遠野支店の「古本回収(寄付)ボックス」に寄付していただいた本の査定額を基に、販売した代金の一部を図書館の運営費として循環させる取組みです。



岩手県の感染症対策関連事業へ100万円を寄付



当金庫は、「SDGs取組み定期預金キャンペーン“2021夏”」に基づき、岩手県内事業者の活動応援と地域経済の活性化を目的とした岩手県の感染症対策関連事業へ100万円を寄付しました。



東京海上日動火災保険株式会社とのSDGsに関する包括連携協定締結



当金庫は、東京海上日動火災保険株式会社(代表取締役社長 広瀬 伸一 様)とSDGsに関する包括連携協定を締結しました。

同社が提供する「SDGs診断サービス」を活用し、お客さまのSDGsに対する理解の向上やSDGs宣言書作成支援を実施するとともに、お客さま向けのSDGsセミナー等を開催します。



フコクしんらい生命保険株式会社との共同寄付スキームの取扱い開始



当金庫とフコクしんらい生命保険株式会社(代表取締役社長 櫻井 健司 様)は、SDGsの達成に向けた取組みの強化、地域社会への貢献を目的として、保険販売を通じた共同寄付の取組みを開始しました。

生命保険の販売を通じてお客さまに「ご安心」を提供することに加え、本取組みを通じ地域社会へ貢献することは、地域に深く根差す金融機関である信用金庫の理念に相応するものとして本取組みの賛同に至りました。



もりしんSDGs私募債「ちいきのミライ」の取扱い開始



当金庫では、SDGs達成に向けた取組みの一環として、令和4年1月14日より『もりしんSDGs私募債「ちいきのミライ」』の取扱いを開始しました。

当金庫は本商品を通じて「SDGsの取組み」に関心のある企業と連携し、共に持続可能な地域社会づくりや地域貢献、地域創生に積極的に取組んでまいります。

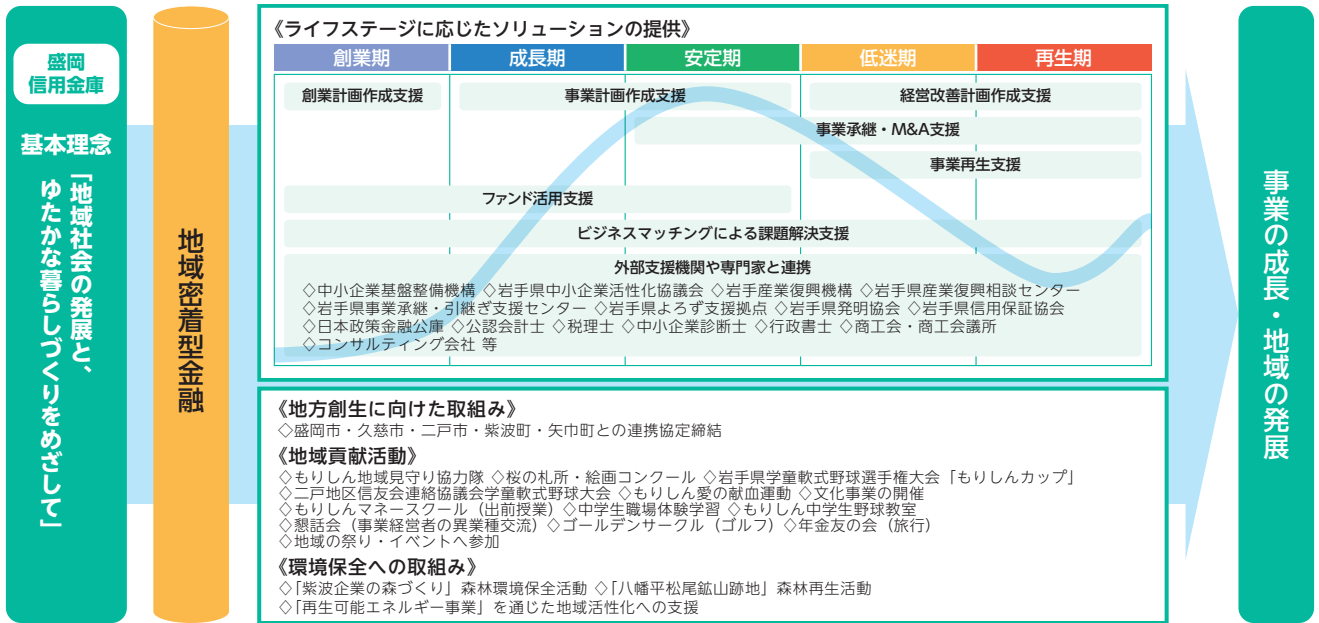
SDGs関連債券等への投資



余資運用の一環として、グリーンボンドやサステナビリティボンド、ジェンダーボンド(ソーシャルボンド)およびESG関連ファンドへ投資しています。これらの対象は、環境問題、社会的課題さらには企業統治等へ配慮している企業等への投資であり、引き続き、当金庫の経営理念の実践およびSDGs達成に向け、適切なリスク管理のもと取組んでいきます。

地域密着型金融の取組み

当金庫は、「地域社会の発展と、ゆたかな暮らしづくりをめざして」を基本理念として、地域の皆さまから「愛され」「信頼される」地域金融機関を目指して、地域密着型金融の推進に取り組んでいます。



事業支援・事業再生支援

中小企業の経営支援に関する取組み方針

- 地域金融機関の使命として、中小企業の事業活動の円滑な遂行とお客さまの生活安定のために、貸付条件の変更等や円滑な資金供給に努め、金融の円滑化に取り組んでまいります。
- 人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生できるよう、各方面と連携して取り組んでまいります。
- 金融仲介機能を発揮し、お客さまのニーズや課題に応じた融資やソリューション（解決策）の提供を行うほか、外部支援機関や専門家と連携し、事業の成長や地域経済の活性化に貢献してまいります。
- 経営革新等支援機関（認定支援機関）として新規事業支援や事業再生支援のほか、事業再構築補助金、ものづくり補助金等の活用促進に努めてまいります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けているお客さまから、資金需要や貸付条件の変更等のお申し出があった場合には、これまでと同様に経営課題に応じた最適な解決策をお客さまの立場に立って提案し、実行支援を行う態勢を整備しています。
- 「もりおか起業ファンド」を設立し、起業時の資金確保や事業経営の課題に対応し、投資先への継続した支援を行っています。
- 「もりおかSDGsファンド」を設立し、SDGsや地域課題解決に寄与する事業者に対し、資金確保や事業経営の課題に対応する態勢を整備しています。
- 「とうぎん・もりしんアグリファンド」を設立し、農業法人を出資や経営支援の面から支え、岩手県の基幹産業を支える農業の発展・活性化につながる支援を行う態勢を整備しています。
- FVC Tohoku株式会社（盛岡市産業支援センター指定管理者）へ、当金庫より職員を派遣し、起業家並びに創業時の支援・相談態勢の強化に努めています。
- 中小企業の経営改善および事業再生に向けて、本部に専門部署を設置し、独立行政法人中小企業基盤整備機構、岩手県中小企業活性化協議会、岩手県よろず支援拠点、コンサルティング会社等の外部支援機関や専門家と連携して、お客さまの抱える課題等に対応できる態勢を整備しています。
- 中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に寄与することを目的に、株式会社日本政策金融公庫および株式会社商工組合中央金庫と「業務提携・協力に関する覚書」を締結し、当金庫と公的金融機関の機能や特性を活かしながら、お客さまの抱える課題の総合的な解決方法を提案できる態勢を整備しています。
- 東日本大震災により被害を受けた中小企業のために、岩手産業復興機構、岩手県産業復興相談センター等と連携し、継続した支援を行っています。
- 事業承継、M&A仲介業務の強化策として、岩手県事業承継・引継ぎ支援センター、株式会社日本政策金融公庫、コンサルティング会社等と連携して支援を行う態勢を整備しています。

中小企業の経営支援に関する取組み状況

- 「もりおか起業ファンド」の投資や、岩手県信用保証協会の制度融資等により、起業家並びに創業時の支援・相談に積極的に取り組んでいます。「もりおか起業ファンド」の設立からの投資金額は14社58百万円です。
- 「もりおかSDGsファンド」の投資により、SDGsや地域課題解決に寄与する事業者の支援に積極的に取り組んでいます。「もりおかSDGsファンド」設立からの投資金額は9社67百万円です。
- 「とうぎん・もりしんアグリファンド」の投資により、岩手県内の農業法人の発展・活性化支援に積極的に取り組んでいます。「とうぎん・もりしんアグリファンド」設立からの投資金額は2社35百万円です。
- 令和3年度は、重点支援対象先として30先を選定し、営業店と本部が連携して経営改善に努めたほか、外部支援機関と連携して経営改善計画書の策定支援や事業再生のアドバイスを行うなど、より実効性の高い支援に取り組みました。
- 事業者の悩み、課題解決の一助として、岩手県よろず支援拠点との合同相談会を開催し、令和3年度は47事業先の相談を受けました。
- 経営者保証に関するガイドライン研究会が公表した「経営者保証に関するガイドライン」および事業承継時に焦点を当てた同ガイドラインの特則の趣旨や内容を十分に踏まえ、経営者の保証を免除する、または経営に関与しない第三者の方の保証は求めない等の対応に努めています。今後もガイドライン等の趣旨を踏まえ、適切に対応するとともに、担保・保証に過度に依存することなく、企業価値や将来性を重視した融資に積極的に取り組んでまいります。なお、令和3年度において、新規に無保証で融資した件数は451件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は42.4%、保証契約を解除した件数は27件、当金庫をメイン金融機関とした保証債務整理の件数は0件でした。

経営支援力の向上

- お客さまの資金繰り改善支援や事業再生支援、目利き力向上等のコンサルティング機能の発揮に向けて継続的に研修会を行っています。
- 令和3年度は、独立行政法人中小企業基盤整備機構からオブザーバーを招いて「事業承継実践インターバル研修」「事業承継フィードバック研修」を実施し、お客さまの事業承継に対するサポート力の向上を図りました。また、岩手県よろず支援拠点から講師を招いて「事業再構築補助金説明会」を実施し、国の支援施策を活用した中小企業支援スキルの向上を図りました。
- 東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センターが主宰する「地域イノベーションアドバイザー塾（RIAS）」へ当金庫職員を塾生として派遣し、企業経営と事業革新に関する知識や支援に必要な実践的なスキルを習得、「地域イノベーションアドバイザー」の資格を取得し、お客さまの革新的事業の創出に向けた支援を行っています。

○ファンドの紹介

【もりおか起業ファンド】

「もりおか起業ファンド」は、経営関与を最重視したハンズオン投資で、起業を志す方を資金と経営の両面で支援し、起業時の課題に対応し、起業化の促進、雇用の創出、地元経済・産業の活性化に寄与しています。

当ファンドは、当金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、紫波町、FVC Tohoku株式会社との共同出資により設立されました。ファンド総額は100百万円、設立から令和4年3月までの投資実績は14社58百万円です。

【もりおかSDGsファンド】

「もりおかSDGsファンド」は、地域における社会課題の解決・SDGs、起業家・経営革新企業の創出、コロナ禍からの復活を投資テーマとし、盛岡広域圏の自治体との連携のもと、SDGsに基づく17のゴールの達成および社会課題解決に取り組む企業へのリスクマネーの供給と経営に対するハンズオン支援を通じ、事業の成長、雇用拡大、地元経済・産業の発展に貢献するものです。

当ファンドは、当金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、FVC Tohoku株式会社との共同出資により設立され、のちに紫波町が加入しました。ファンド総額は199百万円、設立から令和4年3月末までの投資実績は9社67百万円です。

【とうぎん・もりしんアグリファンド】

「とうぎん・もりしんアグリファンド」は、ファンドによる「資本に対するリスクマネーの供給」を通じ、岩手の基幹産業である農業を支援しています。

当ファンドは、当金庫、株式会社東北銀行、株式会社日本政策金融公庫、株式会社AGSコンサルティングとの共同出資により設立されました。ファンド総額は200百万円、設立から令和4年3月末までの投資実績は2社35百万円です。

農業法人投資育成事業にかかるファンドの信用金庫と地方銀行による共同設立は、全国初の取組みです。

○投資先の紹介

【もりおか起業ファンド】

株式会社アイ・モーションテクノロジー

株式会社アイ・モーションテクノロジー（盛岡市）は、岩手大学発の精密機器メーカーである株式会社アイカマス・ラボ（盛岡市）の子会社です。当社は親会社と連携し、医薬品の品質検査などにおける前処理を自動化する装置として、卓上型の小型ロボットアーム“Flamingo（フラミンゴ）”の共同開発を進めながら、国内外での販売を目指しています。

“Flamingo（フラミンゴ）”の特徴は、1関節内に2軸をコンパクトにまとめた多軸関節により小型・軽量を実現したことです。可動時の干渉領域を小さく、可動範囲を広くすることで、従来のロボットでは困難な、狭い場所や障害物の多い場所等にも対応が可能となりました。

当社が製造するロボットは、品質管理工程で人手不足に悩む製造会社等の生産性向上や働き方改革への貢献が期待できることから、ファンドによる支援を行いました。



【もりおかSDGsファンド】

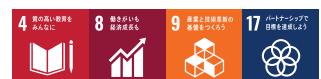
株式会社興縁

株式会社興縁（八幡平市）は、岩手県内で子ども向けプログラミング教室を展開しています。当社代表は八幡平市の「スパルタキャンプ」を受講した後、同キャンプの講師を務めるなどプログラミング教育に携わってきました。

現在、盛岡市・花巻市・八幡平市においてプログラミング教室を運営しており、幼稚園から小学校に通う児童を中心に生徒を受け入れています。当社が運営する教室は、生徒を年齢でクラス分けせず、個人のスキル習熟度に対応する教材を提供することで、生徒に対应的確な指導を行う体制を整えています。

オンラインによるプログラミング教室も増加していますが、当社は対面制での教室展開を基本としている他、少人数制とすることで生徒の疑問に対し迅速な対応が可能となっています。また、保護者とのコミュニケーションも大切にし、よりよい教育の提供を目指しています。

IT人材の不足が叫ばれる中、当社の取組みは岩手発のIT人材を育成・輩出する可能性を大いに秘めていることから、ファンドによる支援を行いました。



○岩手県よろず支援拠点との連携

全国初の取組みとして、事業の悩み・課題解決の一助を目的に、平成26年12月から岩手県よろず支援拠点との合同相談会を開催し、これまでに延べ526事業先（令和4年3月末時点）の相談を受けました。

よろず支援拠点では、単なる問題点の指摘や現状分析に終わらず、強みを見つけ、具体的な戦略を立て、成果に導く支援をしています。令和2年度からはテレビ会議システムを活用し、最寄りの営業店で相談できる態勢を整えています。



●カスタマーボイス

有限会社高倉工芸 代表取締役 高倉 清勝

伝統工芸品「南部箒」を、箒草(原材料)の栽培から、収穫、選別、編上げ、販売まで一貫して行っています。すべて自然由来である素材を使用し、伝統の技法による手作業で1本ずつ編上げる「南部箒」は、長い年月の使用にも耐える確かな品質を誇っています。

岩手県九戸地方は、かつて「南部」と呼ばれた地域の一部です。この地域の農家では自分達が使う道具を自ら作る文化があり、「箒」もその1つでした。伝統の技法で作られた箒は、市などで売られ、農閑期における貴重な収入源となっていました。

先代高倉徳三郎は、この文化と伝統的な技術を後世に遺したいと考え、当社を設立。箒作りを一産業とすべく「南部箒」としてブランド化し、全国へ発信し続けました。事業を引き継いだ私も、同じ志を持ち、国内外で行われる催事や展示会に出展し、より多くのお客さまへ「南部箒」を届けています。

多くの企業が出展する展示会場において、来場客の関心を得るためには優れたアイキャッチの作成が必要であり、同時に当社の課題でもありました。試行錯誤の日々が続く中、盛岡信用金庫からの提案で、岩手県よろず支援拠点を利用することとなりました。専門家の方々とディスカッションを重ねることで、それまで発散していた思考やアイデアが収束していくことを実感し、課題解決の端緒を開くことに繋がりました。

南部箒は、「先人達から受け継いだ文化と技術を後世に伝える」という私達の理念を形にした物です。今後も、事業を継続していく過程で数々の課題が生じると想定されますが、岩手県よろず支援拠点の専門家の方々、そして盛岡信用金庫の支援を頂き、世界中の方々へ南部箒を届けたいと考えています。



○ビジネスマッチング・販路拡大支援等

「ビジネスマッチ東北」をはじめ、全国の信用金庫ネットワークを利用して、首都圏の信用金庫等が主催するビジネスフェア、物産展へ多くのお取引先企業を推薦し、県内外に向けた販路拡大の支援を通じてお取引先企業の発展に貢献しています。



東北地区

- 令和3年6月7日（リアル開催）
「いわて食の大商談会2021」
（岩手県、盛岡信用金庫他主催）



- 令和4年3月10日（リアル・オンライン同時開催）
「第16回ビジネスマッチ東北2022春」
（東北地区信用金庫協会他主催）



首都圏

県外信用金庫・団体主催「ビジネスマッチ・物産展」へ参加

- 令和3年5月10日～6月30日（オンライン開催）
「さいたまの中小企業力（そごから）さいしんビジネスフェア2021」
（埼玉縣信用金庫主催）
- 令和3年5月10日～8月9日（オンライン開催）
「<<さいしん>>特産品オンラインショップ 粋（すい）」
（埼玉縣信用金庫主催）
- 令和3年6月16日～12月31日（オンライン開催）
「第15回 東京発!物産・逸品WEBモール」
～極鮮TOKYO 新鮮で極上な「東京のお取り寄せグルメ」～
（西武信用金庫主催）
- 令和3年7月14日～15日（リアル・オンライン同時開催）
「販路拡大 すごもり商談会～絆紡（きぼう）2021～」
（城南信用金庫主催）
- 令和3年9月9日～10日（オンライン開催）
「第2回スイーツ商談会」
（城南信用金庫主催）
- 令和3年10月25日～令和4年1月24日（オンライン開催）
「<<さいしん>>特産品オンラインショップ～粋（すい）～」
（埼玉縣信用金庫主催）
- 令和3年10月29日～11月19日（オンライン開催）
「しんきんフードEXPO2021」
（しんきん地域創生ネットワーク株式会社主催）
- 令和3年11月15日～令和4年2月14日（オンライン開催）
「ひがしんビジネスフェア2021オンライン」
（東京東信用金庫主催）
- 令和4年1月26日～28日、2月7日～10日（オンライン開催）
「酒類海外販路開拓商談会」
（信金中央金庫主催）

○地方創生の連携に関する協定

当金庫は、地域活性化に資することを目的として、盛岡市、久慈市、二戸市、矢巾町、紫波町並びに特定非営利活動法人wizと地方創生に係る連携協定を締結しています。



盛岡市	平成28年 3月24日「地方創生の連携に関する協定」締結 平成31年 2月 6日「産業振興の連携に関する協定」締結
久慈市	平成27年 2月23日「地域経済活性化に向けた包括連携に関する協定」締結
二戸市	平成28年12月 9日「地方創生の連携に関する協定」締結
矢巾町	平成28年 5月11日「地方創生の推進に関する包括的連携協定」締結
紫波町並びに 特定非営利活動法人wiz	令和 2年 1月28日「地方創生に向けた地域人材の育成に関する協定」締結

○もりしん「地域見守り協力隊」

もりしん「地域見守り協力隊」の活動は、日常生活および通常業務の中で、子ども・女性・高齢者を含む、地域で生活するすべての住民が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、自治体、警察署並びに消防署等関係機関との連携協力を図り、不測の事態を未然に防ぎ、地域の安心・安全を見守りおよび支援する「良き企業市民」としての役割を果たすことを目的としています。



これまでに、盛岡市をはじめ8市町と協定を締結し活動しています。

盛岡市	令和2年 7月 8日「地域において支援を必要とする者の把握に関する協定」締結
滝沢市	令和2年11月 2日「地域見守り協力に関する協定」締結
矢巾町	令和2年11月 4日「地域において支援を必要とする方の把握に関する協定」締結
二戸市	令和2年12月 2日「地域において支援を必要とする方の把握に関する協定」締結
八幡平市	令和2年12月23日「八幡平市高齢者等見守りネットワーク事業に関する協定」締結
遠野市	令和3年 1月26日「地域見守り活動に関する協力協定」締結
紫波町	令和3年 2月17日「紫波町における地域の安全・安心と活性化に関する連携協定」締結
久慈市	令和3年 3月 9日「久慈市地域見守り協力事業に関する協定」締結



賑わいのあるまちづくりの実現を目指して！

○もりしん中学生野球教室

令和3年11月20日岩手県営野球場1・3塁側屋内練習場を会場に、公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団 岩手県営野球場が主催する「もりしん中学生野球教室」が開催され、当金庫野球部職員を講師として派遣しました。

当日は、盛岡市近郊の中学校6校から45名の野球部員が参加しました。当金庫野球部職員と盛岡市野球協会の会員が講師となり、投球・補球・打撃・走塁等の基本動作を説明しながら、実践練習を行いました。



○第35回岩手県学童軟式野球選手権大会「もりしんカップ」

平成26年度から岩手県野球協会が主催する「岩手県学童軟式野球選手権大会」へ特別協賛しています。

第35回岩手県学童軟式野球選手権大会「もりしんカップ」は、令和3年7月31日・8月1日・7日・8日の日程で、雫石町営野球場と雫石町営鶯宿グラウンドA・B・Cを会場に開催されました。

本大会は、岩手県下より各地区の予選を勝ち抜いたスポーツ少年団32チームが出場し、ファイトあふれるプレーが繰り返されました。



【優勝】 洋野ベースボールクラブ (九戸郡代表)

○第35回二戸地区信友会連絡協議会学童軟式野球大会

平成20年度から二戸地区信友会連絡協議会が主催する「二戸地区信友会連絡協議会学童軟式野球大会」へ後援・協賛しています。

第35回二戸地区信友会連絡協議会学童軟式野球大会が、令和3年7月17日・18日浄法寺運動公園野球場を会場に開催されました。

本大会は、二戸地区から選抜されたスポーツ少年団7チームが出場し、ファイトあふれるプレーが繰り返されました。



【優勝】 福岡ジャガーズ (二戸信友会)

○第5回「もりしん愛の献血運動2021」
～6月15日は信用金庫の日～

昭和26年（1951年）6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことちなみ、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国の信用金庫が毎年地域に密着した取組みを実施しています。

当金庫では、令和3年6月～12月の期間中、第5回「もりしん愛の献血運動2021」を実施し、役職員とその家族が献血をしました。



○もりしんマネースクール
(出前授業)

地域の小学校を訪問し「お金の使い方や金融機関の仕事」について学ぶ「マネースクール」を開催しています。平成20年度より、小学校延べ46校120クラス、3,992名の児童を対象に開催しました。



○中学生職場体験学習

職場体験・就労体験を通じ、その職業の魅力、社会人に求められることや働くことの大切さ、職業選択の考え方などを学ぶ総合学習の一環として、平成27年度より中学校延べ14校103名の生徒を対象に実施しました。

令和3年度は、中学校1校7名の生徒を対象にオンラインで実施しました。



○第9回盛岡信用金庫
「桜の札所・絵画コンクール」

東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道」運動の一環として、平成25年の春から、子供たちに自然を大切に
する心・郷土を愛する心を育み、子供たちが心豊かでたくましく成長することを願い、盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」を開催しています。

第9回目となる令和3年春のコンクールには、1,329点の作品を23校1団体の児童よりご応募いただき、内23点を受賞作品として選定しました。

令和3年8月12日～16日の期間中、パルクアベニュー・カワトク7階ダイヤモンドホールを会場に、第9回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」応募作品展示会を開催し、小学生の絵画と併せ幼稚園・保育園の園児が制作した桜の「貼り絵」を展示しました。

令和4年3月14日～5月16日の期間中、盛岡駅南北自由通路「わんこロード」を会場に、第9回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」入賞作品展示会を開催しました。



第9回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」
【盛岡信用金庫理事長賞】

桜を描いた場所：紫波城山公園（4月17日）

盛岡市立仙北小学校4年生
田澤 秋沙さん



○サークル活動

「もりしん懇話会」

事業経営者の異業種交流・親睦を深めることを目的として、各営業店単位で組織しています。

講演会、親睦会などを開催しており、気軽に情報交換ができる場として好評を得ています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて定例総会を书面議決にて開催しました。

「ゴールデンサークル」

お取引いただいているお客さまの中で、ゴルフを楽しまれる方々のサークルです。

プレーを通じ親睦を深め、交流を広げていただいています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止策を講じて開催しました。

開催日：令和3年7月6日／安比高原ゴルフクラブ／
227名参加

開催日：令和3年10月5日／南部富士カントリークラブ／
214名参加

「もりしん年金友の会」

当金庫で年金をお受け取りいただいているお客さまや、年金振込のご予約をいただいているお客さまのサークルです。定期預金の金利優遇や、年金受給中の方にはお誕生日プレゼントの特典があります。



もりしんは地域の環境保全に積極的に取り組んでいます

○「紫波企業の森づくり」 森林環境保全活動

森林を整備し、水源涵養など森林の公益的機能の向上を目的として、平成23年11月、紫波町と「紫波企業の森づくりに関する協定」を締結しました。

本活動は、紫波町における燃料供給態勢確立へ向けての支援事業の一環として、平成24年から令和8年までの15年間にわたり実施します。

森林整備を通じ、二酸化炭素吸収、水源涵養、土砂流出防止等のほか、間伐によって搬出された木材は、木質チップとして再資源化することにより地域内のエネルギーとして活用されます。

第10回目となる令和3年度の活動は、令和3年6月19日に新入職員を対象としてこれまでの経緯説明の他、ラ・フランス温泉館の再生可能エネルギー設備の見学、「令和の森」育樹作業とクスギの苗木10本を植樹しました。



○「八幡平松尾鉦山跡地」 森林再生活動

平成20年度より、荒廃裸地化した鉦山跡地を森林に戻そうと八幡平松尾鉦山跡地に「友情の森」と名付け、森林再生活動に取り組んでいます。

これまでに植樹した苗木は1,000本を超え、最初に植樹した苗木は9m超の樹木に成長したものもあり、少しずつ森が形成されています。



○「再生可能エネルギー事業」を通じた地域活性化への支援

再生可能エネルギーを活用した事業を継続的に推進・支援することで、「地産地消方式」の環境ビジネスの確立に取り組んでいます。

自治体等への提案を行い地域内で得たエネルギーを地域内で消費し、エネルギー代として地域外へ流出していた資金を地域内で循環させていくエネルギー版「地産地消方式」を積極的に促進しています。これにより、新たなビジネス・雇用を創造すると共に地域の活性化を目指しています。

なお、紫波中央駅前の再開発(オガールプロジェクト)において、紫波町役場、商業施設、宿泊施設、住宅へ木質バイオマスを利用した地域熱供給事業を行うための、エネルギーステーション建設計画を支援しました。また、森林整備を行い、生じた間伐材は地域の公共温泉施設等でチップボイラーの燃料として使用されます。



○会議用タブレット端末導入

金庫内で実施されている会議に関して、ペーパーレス化および準備に係る事務負担軽減のため、令和3年10月より、会議用タブレット端末を20台（Surface Pro7 12.3インチ）導入し、ペーパーレス会議の運用を開始しました。



○お客さまのために

お客さまにご満足いただける商品・サービスを提供するために、店頭・ATMコーナーに「ご意見箱」を設置し、お客さまのご意見ご要望をお寄せいただいています。

○サービス向上・改善に向けた具体的取組み

お客さまからのご意見やご要望をもとに、これまで取組んでまいりました主な施策を紹介させていただきます。



●「拡大聴器」を各営業店窓口を設置



●「杖ホルダー」を各営業店窓口を設置



●「コミュニケーションボード」「筆談ボード」を各営業店窓口を設置



●ATMは全台「視覚障がい者対応ATM」を導入



●ATMを利用した特殊詐欺被害の防止を目的とした「注意喚起マット」を設置



●本店駐車場に「障がい者用駐車スペース」設置

○お客さまに安心してご来店いただくために

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、当金庫ではお客さまに安心してご来店いただくよう取組みをしています。



●「消毒ステーション（センサー式消毒液噴射器）」の設置

営業店・本部入口に「消毒ステーション（センサー式消毒液噴射器）」を設置しています。



●飛沫感染防止アクリル板「プロテクト・プレート」の設置

営業店窓口飛沫感染防止アクリル板「プロテクト・プレート」を設置しています。



●「次亜塩素酸」での消毒（清掃）

窓口カウンター、記帳台、応接室、ATM操作パネル、自動ドア開閉ボタン、ロビーの椅子等、不特定多数の方がご利用される場所において「次亜塩素酸」による消毒（清掃）を行っています。



各種手数料のご案内

振込手数料

●窓口振込

	当店あて	当金庫本店	他金融機関あて
3万円未満	1件 330円	330円	600円
3万円以上	1件 550円	550円	770円

●ATM振込 (当金庫のカード)

	当店あて	当金庫本店	他金融機関あて
3万円未満	1件 無料	110円	380円
3万円以上	1件 無料	330円	550円

●ATM振込 (現金・他金融機関のカード)

	当店あて	当金庫本店	他金融機関あて
3万円未満	1件 220円	220円	490円
3万円以上	1件 440円	440円	660円

●インターネットバンキング (IB)・テレホンバンキング

	当店あて	当金庫本店	他金融機関あて
3万円未満	1件 無料	110円	270円
3万円以上	1件 無料	330円	440円

●ファームバンキング (FB)・ホームバンキング (HB)

	当店あて	当金庫本店	他金融機関あて
3万円未満	1件 無料	110円	380円
3万円以上	1件 無料	330円	550円

●為替自動振込手数料

	当店あて	当金庫本店	他金融機関あて
3万円未満	1件 無料	330円	600円
3万円以上	1件 無料	550円	770円

ATM利用手数料 (カードによるお引出・お振込)

		当金庫カード	他金庫カード	他金融機関カード
平日	8:00~8:45	110円	110円	220円
	8:45~18:00	無料	無料	110円
	18:00~21:00	110円	110円	220円
土曜日	8:00~9:00	110円	110円	220円
	9:00~14:00	無料	無料	110円
	14:00~21:00	110円	110円	220円
日曜日・祝日	8:00~21:00	110円	110円	220円

※当金庫カードによるお振込は無料といたします。

当店関連手数料

	金額
小切手帳	1冊 660円
約束手形帳	1冊 330円
為替手形帳	1冊 330円
専用手形当座預金開設料	1口座 3,300円
専用手形発行手数料	1枚 550円
自己宛小切手発行手数料	1枚 550円

送金手数料

	他金融機関あて
送金小切手	1件 660円

地方税納付取次手数料

	金額
地方税 (岩手県外の地方税の窓口納付)	納付書1枚につき 550円
国民健康保険料、下水道事業料、介護保険料等 (地方税と同様の取扱いのものを含む)	

IB・FB・HB月額基本手数料

	個人	金額
インターネットバンキング (IB)	総合振込、給与振込、口座振替のいずれかをご利用のお客さま	無料
	上記以外のお客さま	3,300円
ファームバンキング (FB)		1,100円
ホームバンキング (HB)		3,300円
		1,100円

給与振込取扱手数料

データお取扱い方法	IB・FB	DVD	総合振込依頼書
当金庫内		無料	
他行庫あて	2営業日前迄にお手続きされた場合 110円	220円	330円
	前営業日・当日 通常の為替手数料を申し受けます。		

代金取立手数料

	当金庫内	他金融機関あて
同地内	1通 220円	220円
他所	1通 -	至急扱い 1,100円 通常扱い 660円
個別取立	1通 440円	至急扱い 1,100円 通常扱い 660円

※当金庫同一店舗内の取立は無料といたします。

※個別取立をご希望の場合は、盛岡手形交換所地内の場合でも他所と同額の手数を申し受けます。

両替・金種指定戻戻手数料

両替枚数	金額
100枚以下	無料
101枚~500枚	440円
501枚~1,000枚	550円
1,001枚~2,000枚	880円
以降1,000枚ごと加算	330円

大量硬貨入金手数料

硬貨入金枚数	金額
300枚以下	無料
301枚~500枚	440円
501枚~1,000枚	550円
1,001枚~2,000枚	880円
以降1,000枚ごと加算	330円

摘要入力手数料

項目	金額
摘要入力手数料 (伝票1枚あたり)	55円

未利用口座管理手数料

対象預金の種類	金額/年間
令和4年4月1日以降に新規開設された普通預金口座 (無利型普通預金を含む) および貯蓄預金口座	1,320円

※最後の取引 (預入れまたは払戻し) から2年以上、一度もお預入れまたは払戻しのご利用がない口座 (利息入金および未利用管理手数料の引落しを除く) が未利用口座となります。

※口座の残高が10,000円以上の場合、同一お取引店舗で預かり金融資産 (定期預金、投資信託、国債など) のお取引がある場合、同一お取引店舗で借入がある場合 (カードローン契約を含む) は対象外となります。

手形組戻、振込訂正・組戻関連手数料

	金額
振込・送金の組戻手数料	1件 660円
振込訂正手数料	1件 550円 (同一店舗内は無料)
取立手形組戻手数料	1件 660円
取立手形店頭呈示料	1件 660円
不渡手形返却料	1件 660円

但し、別途費用が発生する場合はその実費を申し受けます。

信託契約代理業務事務取扱手数料

	金額
口座開設時	33,000円

夜間金庫・貸金庫手数料

	金額
夜間金庫 年間手数料	1口座 39,600円
夜間金庫 専用伝票	1冊 4,400円
貸金庫 年間手数料	1口座 6,600円

融資関連手数料

	金額	
不動産担保事務取扱手数料	新規 極度額または債権額1,000万円未満	11,000円
	設定 極度額または債権額1,000万円以上5,000万円未満	22,000円
	極度額または債権額5,000万円以上	33,000円
追加担保・一部放棄・極度額変更・順位変更・債務者変更・譲渡等変更の都度		5,500円
	遠隔地 (当金庫営業区域外) 不動産担保調査手数料 (融資案件1件につき)	55,000円
不動産権利証 (登記識別情報通知) 預かり管理手数料	新規 債権額1,000万円未満	11,000円
	取扱 債権額1,000万円以上5,000万円未満	22,000円
	債権額5,000万円以上	33,000円
追加・釈放の都度		5,500円
	遠隔地 (当金庫営業区域外) 不動産担保調査手数料 (融資案件1件につき)	55,000円
線上返済手数料 (証書貸付金)	一部線上返済	3,300円
	全部線上返済 (返済元金が当初貸出金額の1/3未満の場合)	5,500円
条件変更手数料 (証書貸付金)	全部線上返済 (返済元金が当初貸出金額の1/3以上の場合)	5,500円
	返済方法変更・期限延期・債務者変更・保証人変更・金利変更 (固定→変動、変動→固定を含む) (債務者変更・保証人変更は死亡によるものを除く)	5,500円
住宅ローン取扱手数料	商品ごとに設定	11,000円
	※借入金額500万円以上	33,000円
	もりしん住宅ローン [築] [建後者]	55,000~220,000円
住宅ローン線上返済手数料 (固定金利期間選択中)	一部線上返済	22,000円
	全部線上返済 (残高100万円未満の場合)	33,000円
住宅ローン金利調整変更手数料	全部線上返済 (残高100万円以上の場合)	11,000円
保証書発行手数料	[築] [建後者] [築宅・築宅] について商品ごとに設定	1,100円
融資予定証明書発行手数料		5,500円
事業者カードローン発行手数料 (口座開設時に受理し、新規回収による期限更新は不要)		1,100円

その他発行手数料

	金額
再発行 (CDカード・ローンカード・通帳・証書)	1件 1,100円
残高証明書・利息証明書発行 (証明書1通)	都度依頼 440円 自動発行 220円 定形外 2,200円

預金調査手数料

	金額
照会手数料	1件 550円
コピー代	1枚 22円

でんさいサービス手数料

月額基本手数料	金額
債務者利用契約	1,100円 (※)
債権者利用限定特約	無料

※法人インターネットバンキングをご契約のお客さまは無料といたします。

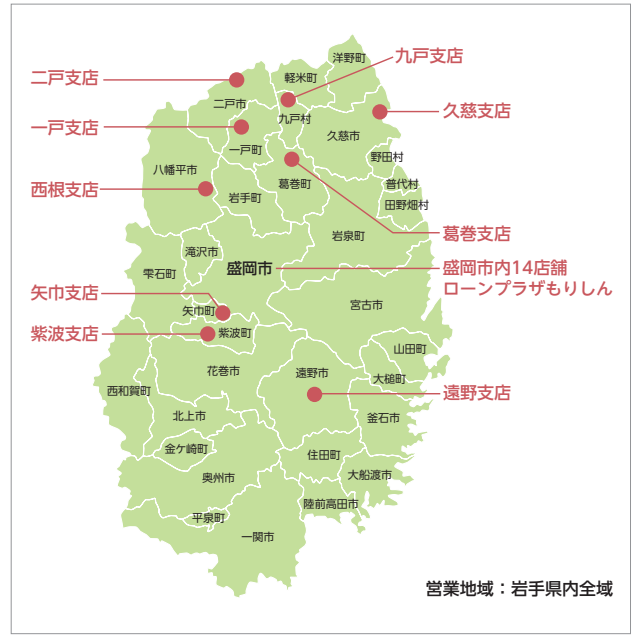
各種記録手数料 (1件につき)	インターネット	窓口
発生記録	330円	660円
譲渡記録	330円	660円
分割譲渡記録	330円	660円
保証記録	110円	550円
変更記録 (債権内容の変更)	110円	550円
支払等記録 (口座間送金決済以外)	110円	550円
決済	220円	
口座間送金決済中止	-	550円
変更記録 (債権内容の変更)	-	2,200円
特例開示	-	3,300円
支払不能情報照会	-	3,300円
残高証明書 (都度発行)	-	4,400円
残高証明書 (定期発行)	-	1,980円
貸倒引当金繰入事由にかかる証明書	-	1,980円
取引停止処分証明書	-	1,650円

※決済手数料は、でんさい受取企業にかかります。

(注) 記載の金額には消費税相当額が含まれています。(令和4年7月1日現在)

●店舗インフォメーション・キャッシュサービスコーナー (ATM) (令和4年7月1日現在)

店舗所在地			店内キャッシュサービスコーナー
店舗名	所在地	電話	平日ご利用時間 土・日ご利用時間 祝日ご利用時間
本店	盛岡市中ノ橋通一丁目4番6号	(019) 623-2221	8:00~21:00
仙北町支店	盛岡市仙北一丁目14番11号	(019) 636-0022	
材木町支店	盛岡市材木町6番6号	(019) 623-6277	
大通支店	盛岡市大通一丁目6番15号	(019) 623-6227	
本町支店	盛岡市本町通一丁目9番26号	(019) 623-6257	
青山町支店	盛岡市青山三丁目30番1号	(019) 647-1181	
厨川支店	盛岡市厨川一丁目10番5号	(019) 641-1185	
都南支店	盛岡市津志田中央二丁目1番5号	(019) 638-3535	
高松支店	盛岡市高松四丁目1番10号	(019) 661-8136	
山岸支店	盛岡市山岸二丁目12番22号	(019) 652-5911	
松園支店	盛岡市松園一丁目20番25号	(019) 662-0101	
天昌寺支店	盛岡市北天昌寺町5番5号	(019) 646-7441	
東支店	盛岡市中野一丁目21番6号	(019) 624-6465	
みたけ支店	盛岡市みたけ四丁目4番16号	(019) 641-1330	
紫波支店	紫波郡紫波町日詰字郡山駅236番地1	(019) 676-2141	
矢巾支店	紫波郡矢巾町大字又兵衛新田第7地割194番地1	(019) 697-8800	
西根支店	八幡平市大更第23地割98番地3	(0195) 76-2611	
久慈支店	久慈市中央二丁目1番地	(0194) 53-3281	
遠野支店	遠野市中央通り1番17号	(0198) 62-3247	
二戸支店	二戸市福岡字中町15番地	(0195) 23-2141	
一戸支店	二戸郡一戸町一戸字向町18番地の1	(0195) 33-3141	
葛巻支店	岩手郡葛巻町葛巻第12地割11番2号下町	(0195) 66-3311	
九戸支店	九戸郡九戸村大字伊保内第10地割10番地1	(0195) 42-2141	



営業地域：岩手県内全域

ローンプラザもりしん (六日町本部)	盛岡市下ノ橋町2番14号	☎0120-160-656	窓口営業時間	平日 (土日、祝日、12月31日~1月3日を除く) 9:00~17:00
--------------------	--------------	---------------	--------	---

●店舗外キャッシュサービスコーナー

	平日ご利用時間	土・日ご利用時間	祝日ご利用時間			
中ノ橋106ビル	8:00~21:00					
六日町						
滝沢市役所						
イオンモール盛岡南						
ビッグハウス菓子店						
アクロスプラザ盛岡みたけ						
二戸中央						
二戸市役所浄法寺総合支所						
紫波町役場				8:00~20:00		
盛岡市役所都南総合支所				8:00~19:00	10:00~15:00	休業
流通センター (ラポール盛岡内)		土曜8:00~17:00				
マリ奥斯	9:00~18:00		休業			
ホームマック西根店	9:00~20:00					
ペルフまつぞの						
ユニバースサントウン松園店	9:00~21:00					
ショッピングコートみたけ						
盛岡南ショッピングセンターサンサ						
ホームマックススーパーデポ盛南店						
パルクアベニュー・カワトク	10:00~19:00					
ニコア	10:00~20:00					

●共同利用キャッシュサービスコーナー

	平日ご利用時間	土・日ご利用時間	祝日ご利用時間
盛岡地区合同庁舎	8:00~18:00		
八幡平市役所	8:00~21:00		休業
盛岡駅		8:00~21:00	
岩手医科大学トクダヴェール		8:00~21:00	
ユニバース久慈SC店		9:00~21:00	
一戸町役場			
葛巻町役場	8:00~19:00	土曜8:00~19:00	休業
盛岡市役所	9:00~17:30		休業
盛岡南ショッピングセンター		9:00~20:00	
一戸ショッピングセンター		9:00~20:00	
ビッグハウス川久保店		9:00~21:00	
イオンモール盛岡		9:00~21:00	
アネックス・カワトク		10:00~19:00	

- ご入金について
当金庫キャッシュサービスコーナーにおいて、信用金庫・ゆうちょ銀行・信用組合・労働金庫の一部の第二地方銀行のキャッシュカードによるご入金ができます。(現金の「入金」と同じ手数料がかかります。提携を行っていない金融機関がございますので、事前にお取扱金融機関にご確認ください。)
- お振込について
当金庫のキャッシュカードは、信用金庫、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用組合、労働金庫のキャッシュサービスコーナーで「お振込」ができます。また、当金庫キャッシュサービスコーナーにおいて、信用金庫、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用組合、労働金庫のキャッシュカードによる「お振込」ができます。(「振込手数料」と「ATM利用手数料」がかかります。)
- 手数料について
平日8時から8時45分、18時以降と土曜日8時から9時、14時以降および、日曜日、祝日のご利用は延長手数料110円がかかります。全国の信用金庫間の手数料は、平日8時45分から18時まで、土曜日9時から14時までは無料となります。(土曜日は、一部の信用金庫で終日有料となります。他行設置の共同利用のキャッシュサービスコーナーも有料となります。)
全国のゆうちょ銀行、銀行などのキャッシュサービスコーナーでもご利用いただけますが、手数料の金額が異なる場合がありますので、事前にお取扱金融機関にご確認ください。



令和4年度入庫式



第67回岩手県下信用金庫野球大会にて優勝した当金庫野球部

ディスクロージャー誌（資料編） に係るご案内

信用金庫法施行規則第132条および第133条並びに金融庁告示による開示項目等については、“ディスクロージャー2022・盛岡信用金庫の現況（資料編）”をご覧ください。

ディスクロージャー誌（資料編）は、当金庫のホームページからご覧いただけます。なお、インターネットに接続できる機器（パソコン、スマートフォン等）をお持ちでないお客さまは、当金庫職員までご相談ください。

●当金庫のウェブサイト

（ディスクロージャー誌の掲載ページ）

<http://www.morishin.co.jp/about/?id=disclo>

※なお、スマートフォン等からは、
こちらでもアクセスすることができます。



盛岡信用金庫

ディスクロージャー2022・盛岡信用金庫の現況

〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-4-6

TEL 019-623-2221

URL <http://www.morishin.co.jp/>



本ディスクロージャー誌は、水資源や森林資源の利用を抑えた石灰石からなる新素材「LIMEX（ライメックス）」を使用しています。当金庫は、今後も限りある資源を大切に、環境に配慮したSDGsの取組みを継続してまいります。

廃棄に際しては古紙回収に出さず、可燃ごみとして取扱ってください